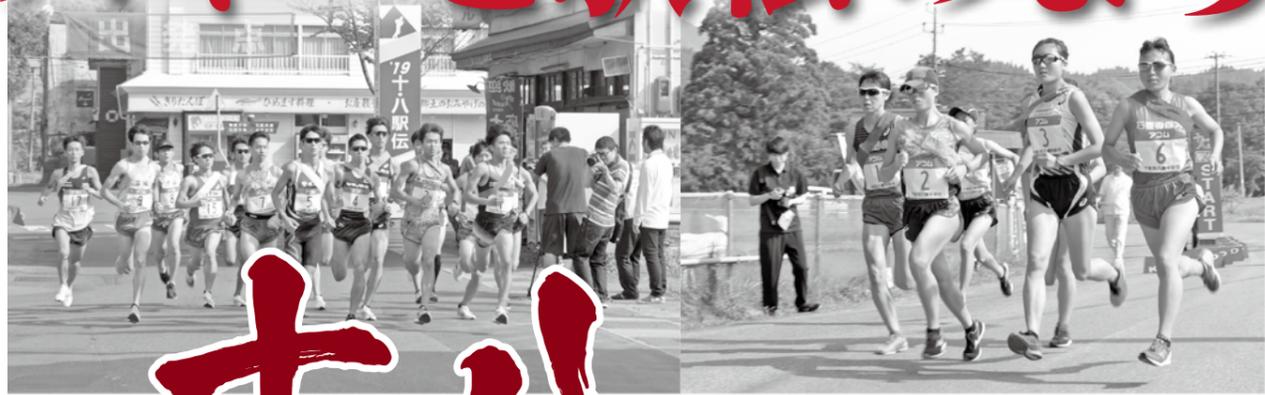


# スキーと駅伝のまち



## 第74回 十和田八幡平駅伝競走全国大会

鹿角の夏の恒例行事であり、十八（じゅっばち）の愛称で親しまれている十和田八幡平駅伝競走全国大会が今年も8月7日(土)に開催されます。

男子 28 チーム、女子 13 チームが真夏の鹿角を駆け抜けます。

〒十和田八幡平駅伝競走全国大会事務局（スポーツ振興課内）  
☎30-0297

### 8/7<sup>土</sup> 8:00 スタート

#### 沿道での観戦について

新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクを着用いただき、大人数や大声での声援などはお控えください。



#### コース概要 区間 5 区間

**男子の部** 全長 71.6km (8:00～)  
十和田湖休屋～中滝柳沢商店～大湯温泉総合振興プラザ～秋田県信用組合花輪支店～熊沢自治会館～八幡平大沼

**女子の部** 全長 28.1km (8:30～)  
平塚果樹園～大湯温泉総合振興プラザ～錦木地区市民センター～日産サティオ秋田鹿角店～秋田県信用組合花輪支店～八幡平駐在所

#### 男子の部

| No | 所属  | チーム名         |
|----|-----|--------------|
| 1  | 茨城県 | 小森コーポレーション   |
| 2  | 東京都 | コニカミノルタA     |
| 3  | 東京都 | コモディイイダ      |
| 4  | 新潟県 | セキノ興産        |
| 5  | 秋田県 | 秋田陸上競技協会     |
| 6  | 福島県 | 福島陸上競技協会     |
| 7  | 青森県 | 青森陸上競技協会     |
| 8  | 宮城県 | 宮城           |
| 9  | 山形県 | 山形ミトラボクラブ    |
| 10 | 秋田県 | 大館北秋陸協A      |
| 11 | 秋田県 | 大館北秋陸協B      |
| 12 | 東京都 | コニカミノルタB     |
| 13 | 秋田県 | 秋田大学         |
| 14 | 岩手県 | TEAM アテルイA   |
| 15 | 岩手県 | TEAM アテルイB   |
| 16 | 新潟県 | 新潟大学A        |
| 17 | 新潟県 | 新潟大学B        |
| 18 | 新潟県 | 新潟大学C        |
| 19 | 群馬県 | SUBARU       |
| 20 | 岩手県 | 花巻 AC        |
| 21 | 宮城県 | 広瀬川 RC       |
| 22 | 秋田県 | 由利本荘コバギ陸協    |
| 23 | 秋田県 | 土崎陸友会        |
| 24 | 秋田県 | 秋田自衛隊        |
| 25 | 岩手県 | Try Again RC |
| 26 | 東京都 | 桜美林大学        |
| 27 | 山形県 | 山形大学         |
| 28 | 青森県 | 弘前大学         |

#### 女子の部

| No | 所属   | チーム名          |
|----|------|---------------|
| 1  | 宮城県  | 東北福祉大学A       |
| 2  | 宮城県  | 石巻専修大学        |
| 3  | 宮城県  | 東北福祉大学B       |
| 4  | 千葉県  | 流通経済大学付属柏高等学校 |
| 5  | 東京都  | コモディイイダ       |
| 6  | 東京都  | 東京女子体育大学      |
| 7  | 東京都  | 玉川大学A         |
| 8  | 東京都  | 玉川大学B         |
| 9  | 神奈川県 | 東海大学          |
| 10 | 東京都  | 帝京科学大学        |
| 11 | 山形県  | 山形大学          |
| 12 | 青森県  | 弘前大学          |
| 13 | 神奈川県 | 松蔭大学          |



### 第14代市長

#### 関厚市長就任あいさつ

第14代鹿角市長に就任いたしました関厚です。  
この度の鹿角市長選挙におきまして、市民の皆さまをはじめ、各方面より温かいご支援とご厚情を賜り、鹿角市政を担わせていただくことになりました。改めて責任の重大さを痛感するとともに、お寄せいただいた期待と信頼にお応えすべく、全力で市政運営に取り組みなければという使命感で身の引き締まる思いであります。  
本市では、人口減少や少子高齢化など多くの課題を抱えておりますが、こうした中でも、「競争」よりも「創造」に力を入れ、仕事づくり・ものづくり・人づくり・まちづくりを進めてまいります。

東いたしました。  
1つ目は「市民との対話・交流を盛んにし、透明で活力ある市政の実現」、2つ目は「県・隣県・国とのパイプを強化し、北東北経済圏の確立」、3つ目は「医療・福祉を充実させ、誰もが安心して暮らせる鹿角の実現」、4つ目は「女性と若者の声を反映させ、共同して未来に輝く鹿角の実現」、最後の5つ目は「豊かな自然と伝統文化を生かし、品格と風格のある街の実現」であります。  
しかしながら、これら公約も含め、あらゆる施策や事業の推進には、鹿角の力を結集しなければ、どれも実現することができないものばかりであります。

本市は北東北の中心に位置し、豊かな自然や黄金の鉱山歴史、産業や文化に恵まれております。こうした鹿角のポテンシャルの高さを生かしながら、鹿角地域の経済を持続的に発展させ、若い人たちが夢を持ち安心して暮らせるまちづくりに、これまでの経験と、人的ネットワークを活用してまいります。そして、必ずや市民が安心して暮らせる鹿角にするため、全力で市政運営に取り組みまいります。  
結びに、市民の皆さまにおかれましては、市政へのご理解とご協力を心からお願いたしましたので、就任の挨拶とさせていただきます。



職員から歓迎の花束を受け取る関市長

# 市民が安心して暮らせる鹿角へ